

低侵襲手術 WAVE 治療 (経尿道的な水蒸気治療)



前立腺肥大症に対する、**低侵襲で身体への負担が少ない**治療法です。

患者さんへのメリット

- 治療時間は約 10 分
- 性機能の温存率が高い
- 内服薬が不要
- 日帰りや短期の入院で治療可能
- 尿失禁リスクが低い
- 全身麻酔に適さない患者さんも治療可能

WAVE 治療とは

経尿道的な水蒸気治療 (WAVE) とは、高温の水蒸気を用いる、前立腺肥大症の新しい低侵襲な治療法です。

Rezüm(レジューム) システムを使用して、肥大した前立腺に 103℃の水蒸気を注入し、前立腺組織を約 70℃まで上昇させ、組織を 1-3 か月かけて壊死・退縮させます。身体に対する負担が少なく、異物を体内に残さずに治療することが可能になります。これまで行われてきた温熱療法と比べ、水蒸気を利用しているため組織内の対流によってムラのない治療効果が得られ、尿道粘膜や性機能温存が可能となりました。



手術内容

手術時間は約 10 分です。尿道から内視鏡を挿入し、肥大した前立腺の腺腫に針を刺して103℃の水蒸気を1カ所につき9秒間注入します。前立腺肥大症の程度に応じて、針を刺す回数が異なります。手術後は尿道から膀胱に尿の管（バルーンカテーテル）を留置して終了します。日帰りや1泊で手術は施行できますが、術後は一時的に尿道にむくみが出て、排尿しづらくなりますので、バルーンカテーテルは患者さんの状況に応じて術後1週間～1か月後に外来で抜去します。



針から水蒸気が噴霧されます



適応患者さん

WAVE は身体に値する負担が少ないのが特徴です。出血量も少なく、抗血小板薬や抗凝固薬を内服中の患者さんでも治療が受けられます。そのため、従来の手術療法 (TUR-P や HoLEP など) が困難な患者さんが対象となります。

■ WAVE 治療の詳細やご紹介について、ご不明点がありましたらお気軽にお問い合わせください。



医療法人医誠会

医誠会国際総合病院

310-p-002

アクセスはこちら →



■ 泌尿器科

〒530-0052 大阪市北区南扇町 4-14
TEL : 0570-099166 (代表)

2024.11.18現在